



《職業体験学習》

## 聖中トライヤるのようす

新発田広域消防署  
での職業体験



▲ 亀代こども園



▲ 聖豊はすがた園



▲ ローソン諏訪山店

広報  
せいろう 2005

# 10

October No.351

…関連記事 9 頁

# 中国ハルビン市 児童・生徒交流事業

— 出会いとふれあい —



▲ ハルビン市街のようす

平成九年に聖龍町と中国ハルビン市教育委員会で調印を行った「友好交流協定書」並びに「友好学校交流覚書」。その交流事業の一環として、今年度は二宮収入役を団長とした町の中学生六名、小学生十一名、随行四名の訪問団がハルビン市を訪問してきました。

中国では、広大な大地を自分の足で踏みしめながら、多くの人と出会いふれあい、さまざまな体験をして帰国しました。昨年聖龍町に訪れた学生との再会を期待して参加し、それが実現できた生徒もいました。

ハルビン市へ訪問した小・中学生の感想をご紹介します。(今月号には中学生。小学生は来月号で紹介します。)



▲ 第117中学校にて

## 中国での行程

- 七月二十七日
  - ・ 出発式
  - ・ 新潟発・ハルビン到着
  - ・ ハルビン市教育委員会表敬訪問
- 七月二十八日
  - ・ 第一一七中学校表敬訪問 (交流)
- 七月二十九日
  - ・ 万里の長城観光
- 七月三十日
  - ・ 天安門広場、故宮観光
- 七月三十一日
  - ・ 少年宮の学生と交流(昨年の来町者など)
  - ・ 少年宮の学生宅へホームステイ
- 八月一日
  - ・ ハルビン市発・新潟着
  - ・ 帰国報告会

### ハルビン市親善訪問団に参加して

聖籠中学校三年 平野 駿策さん

ぼくがこの聖籠町で企画された、ハルビン市の交流事業に参加しようと思った理由は二つあります。

一つ目は日本との違いを調べて、実際に見に行きたかったからです。例えば、気候の違い、物価の違い、文化の違いなどです。

二つ目は、交流によって他国の人とも仲良くなりたかったからです。ぼくは、中国語はほとんど話せませんが英語は少し話せて中国でも英語が少し通じると聞いていたので、外国の人とコミュニケーションするチャンスだと思ったからです。

すべて初めての体験で、出発前にインターネットを使いハルビン市やその他の街のようすや注意すること、また、お土産についても調べました。

中学生との交流は二日目に第一一七中学校で行いました。中国の学校は日本の学校と違い、設備があまり良くなって体育館がないらしく、部活動もコンク

### 実際に見た中国

聖籠中学校二年 駒澤 早紀さん

七月二十七日、私は色々な気持ちを持って中国へ行ってきました。

この企画に参加したのも自分が想像している中国と実際の中国とはどう違うのか、この目で確かめたかったからです。

中国についてみると、本当に人が多くておどろきました。前を見ても、後ろを見ても中国人ばかりで正直、少し混乱してしまいました。

中国に来てから二日目から四日目ころでしたでしょうか？

道を歩いていると一人の男の子が道行く人に手をさしだしていました。その子が持っていた器には、小銭が少しだけ入っていました。それによく見ると男の子の体は私よりずっとやせていて、骨が少しう



▲ 第117中学校での歓迎会

いているようにも見えました。それから、何人かの人が道歩く人に物ごいをしているのが見えました。

五日目、私は家庭訪問をしに行きました。李媿という女の子の家(マンション)に着くと、私は唖然としました。その子の家は十七階にあつて、とてもきれいで広い家でした。「ああ、貧富の差が激しいんだな。」そう思いました。

家に帰ってからその話をしてみると、父曰く「きつと、幸せに過ごせる人なんて一%くらいなんだろうなあ...」

一%、つまり百人いても一人しか幸せになれないのだ、と思いました。私は自分の部屋も色々な服も持っているけど、そうでない人もいるということが分りました。

私たちが『当たり前』って思っていることが『当たり前』のようにはできない人がまだたくさんいるんだと、私に思わせる五泊六日になりました。この企画に参加してみても本当に良かったです。だって何だか今までより視野が広がったような気がするからです。



▲ 訪問団の皆さん

### 親善訪問団員名簿

(敬称略)

氏名	備考
二宮 正光	団長 聖籠町収入役
菅原 勉	副団長 亀代小学校長
平野 駿策	聖籠中学校 3年
駒澤 早紀	聖籠中学校 2年
佐藤 千鶴	聖籠中学校 1年
山崎 勇哉	聖籠中学校 1年
遠藤 寛崇	聖籠中学校 1年
吉川 和輝	聖籠中学校 1年
斎藤 龍太	蓮野小学校 6年
諏訪 菜都希	蓮野小学校 6年
高橋 千明	蓮野小学校 6年
地主 和香葉	蓮野小学校 5年
広木 玖美依	蓮野小学校 5年
岡部 理子	蓮野小学校 5年
小竹 葵	山倉小学校 6年
伊藤 菜	亀代小学校 6年
渡邊 うらら	亀代小学校 6年
田村 咲夢	亀代小学校 6年
宮下 瞳	亀代小学校 5年
脇川 恭子	亀代小学校 養護教諭
石崎 昭衛	聖籠町総務課 課長補佐
佐藤 ひさし	聖籠町教育委員会 主任



▲ 第117中学校での歓迎会



▲ 第117中学校、交流会

## 中国との交流事業に 参加して

聖籠中学校一年

佐藤 千鶴さん

七月二十七日の役場での出発式で、私はこれから行く中国がどんな所かイメージしていません。きつと静かで、のんびりとしている国なんだろうと思いましたが。飛行機から見えた、中国の山や河が見えた時、私は「広いな。」と思いました。ハルビン空港やハルビン市は、思っていたよりずっと大きくてビルもたくさんでびっくりしました。

町では歩いている人はみんな信号無視をして、車にひかれそうな人が何人もいました。クラクションがかなりひびいても平気な顔をしていました。これは、

とても驚いたことでした。

私たちは第一一七中学校を訪ねました。拍手で迎えてくれてうれしかったです。その生徒たちの部活動の様子を見せてもらったり、踊りや歌が披露されました。歌声はとてもきれいでした。

私たち中学生は、聖籠中学校の紹介をして校歌を歌いました。とても緊張しましたが上手に歌えたと思います。私たちは全員プレゼントを持って行ききました。私が選んだのは、千代紙が表紙になったメモ帳です。相手の子は、とても喜んでくれました。

この事業に参加した目的は、ホームステイです。去年「さぶくん」で中国ハルビン市教育訪問団の人たちの送別会に参加し

## 中国での思い出

聖籠中学校一年

山崎 勇哉さん

ぼくは、中国に行って学んだ事、日本との違い等たくさんありました。

一日目の教育委員会表敬訪問では、市長さんのお話を聞きました。ハルビンはとても活気のある町、人が優しいという事が分かりました。話のとおり町は活気があり、人々もとても優しくかったです。

二日目は、主に第一一七中学校に行きました。発表会の中では同じ学生だと思えないくらい歌のうまい人もいれば、とても上手な踊りを踊る人もいました。

たとき、私が友達になった人

中国に行ってもう一度会いたいと思っていたからです。そして、訪問してみると、本当にあの時に会った郭琳さんでした。

郭琳さんの家族は、みんなとても明るく私たちを迎えてくれました。日本からのお土産に力士の絵のうちわ持っていました。使い方を教えると、お父さんは日本語で「これ、いいね。」と言って喜んでくれました。お別れの時は、悲しかったけど住所を覚えてもらったので手紙を書きたいと思います。万里の長城や天安門広場への観光もとても思い出に残りました。また、こういう機会があったら参加したいと思います。

## 中国に行って

聖籠中学校一年

遠藤 寛崇さん

ぼくは、この企画に最初は興味本位で参加しました。だけど中国に行って、目を重ねていくうちに、この企画に参加してよかったなと思うようになってきました。

一日目は、黒龍江省のえらい人に歓迎されました。その日の夜は、ずっと家に帰りたいなあと思っていました。

二日目は、第一一七中学校に行きました。卓球ができると聞いていたのでとても楽しみでした。そして、聞いていたとおり、卓球ができました。ロングだと思っていたら、スマッシュを打たれてしまいました。その夜、はじめて寝台車に乗りました。みんなでワイワイ言って楽しかったです。

三日目は、万里の長城を登りました。日頃、運動不足のぼくとしては、大変つらいものでした。

四日目は、故宮を観光しました。日本には、ないような凝った造りの建物がありました。帰



▲ 昨年度来町した少年宮の学生たち



▲ 少年宮での交流

## ハルビン市交流事業に 参加して

聖籠中学校一年

吉川 和輝さん

七月二十七日から五泊六日間、交流事業に参加しました。飛行機に乗る手続きをする時、事前に旅行社の人が丁寧に説明してくれたのですが、よく分からずとても緊張しました。けれど、無事手続きができ、飛行機に乗れてよかったです。

中国のハルビン空港に着くと、ハルビンの人が熱烈に歓迎してくれました。

僕たちは、ホテルに荷物を置くと休む時間もなく、教育局に行きました。教育局の人たちは、僕たちを拍手で迎えてくれました。教育局で一番おどろいたこ

とは、フルーツがてんこ盛りで出されていたことです。とてもおいしかったです。

二日目は、第一一七中学校を訪問しました。僕たちは、「さくらさくら」と「校歌」を歌いました。うまく歌えてよかったです。

その日の夜は北京まで、寝台列車で移動でした。寝台車は初めてでしたが、楽しかったしよく眠れました。

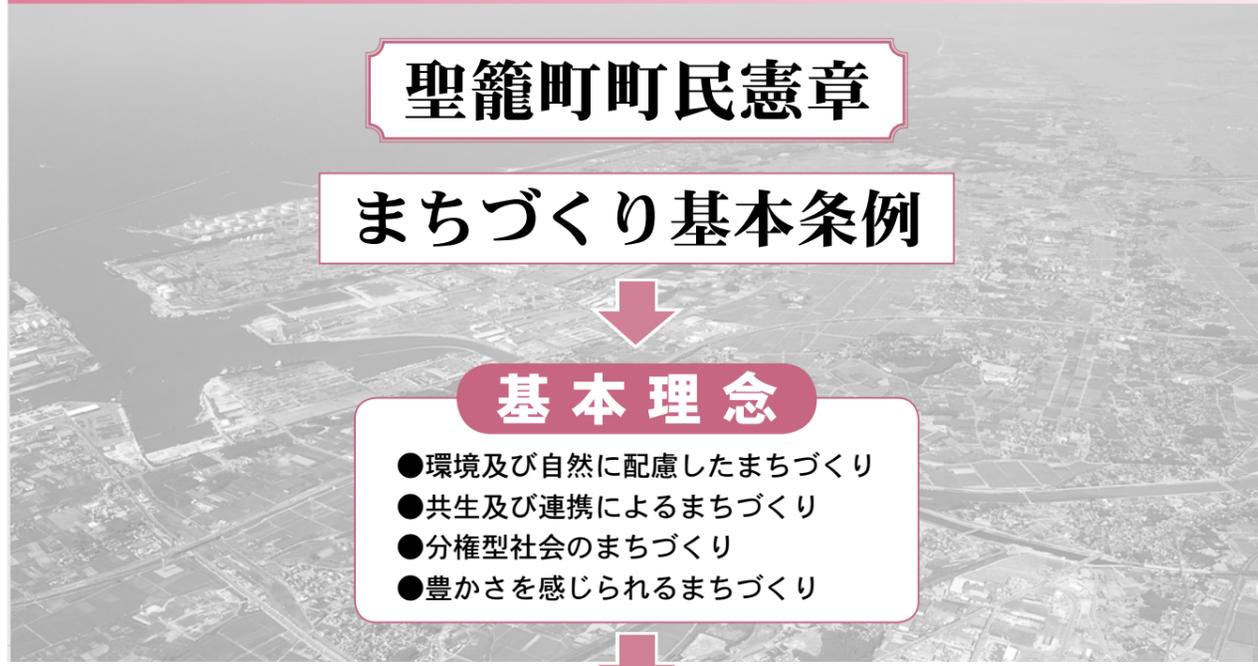
三日目、四日目は、北京観光でした。三日目は、万里の長城に登ってとても疲れました。四日目は、故宮に行きました。とてもむし暑くて疲れました。けれどとても勉強になりました。

五日目は、少年宮を訪問しました。その後でホームステイをしました。僕たちは、アジアで一番高い塔に連れて行ってもらいました。次は、デパートにも連れて行ってもらいました。デパートでは、お土産をたくさん買ってもらいました。一緒にホームステイをした千鶴さんがプリクラをとっていました。とても楽しかったです。

中国では、色々なことを学んで楽しかったです。ハルビンの皆さんに感謝したいです。謝謝。



▲ 万里の長城



## 聖籠町町民憲章

## まちづくり基本条例

### 基本理念

- 環境及び自然に配慮したまちづくり
- 共生及び連携によるまちづくり
- 分権型社会のまちづくり
- 豊かさを感じられるまちづくり

#### ● 町の責務

- ・町民の主体的なまちづくり活動を促進し支援します。
- ・地域コミュニティの役割を認識し、その活動を促進します。
- ・町民と協働してまちづくりを進めます。

#### ● 町長の責務

- ・町民の町が保有する情報を知る権利及びまちづくりに参加する権利を保障します。
- ・協働のまちづくりの仕組みを確立します。
- ・職員の人材育成を図ります。

#### ● 職員の責務

- ・公正かつ能率的に職務を遂行します。
- ・まちづくりの基本理念にのっとり職務を遂行します。
- ・職務の遂行に必要な知識及び技能等の向上に努めます。

#### ● 町民の権利と責務

- ・町の保有する情報を知る権利とまちづくりに参加する権利を有します。
- ・主体的にまちづくりに取り組むよう努めます。

#### ● 説明責任

- ・施策の立案、決定及び実施に当たっては、その必要性及び妥当性を町民に説明する責任を果たすものとします。

#### ● 情報の共有

- ・町の保有する情報を、町民と町が共有することが不可欠であるとの認識の下、これを取り扱います。

#### ● 情報の公開及び提供

- ・町の保有する情報を積極的に公開し提供します。

#### ● 個人情報の保護

- ・個人情報の保護に努めます。

#### ● 行政手続き

- ・町政運営における公正の確保と透明性の向上を図り、町民の権利及び利益を保護するよう努めます。

#### ● 総合的な町政の推進

- ・町民のニーズに的確に応え、まちづくりの基本理念を実現するため、総合的な町政の運営に努めます。

#### ● 他地方公共団体との連携

- ・共通する課題の解決を図るため、関係する地方公共団体との連携及び協力に努めます。

#### ● 総合計画等

- ・総合計画の進行及び管理を的確に行うものとします。
- ・行政分野ごとの計画を総合計画に即して策定します。

#### ● 行政評価

- ・能率的かつ効果的な町政運営を進めるため行政評価を行い、その結果を公表します。

#### ● 財政の仕組み

- ・財政の効率的運用を確立するとともに、財政状況を公表します。

# 聖籠町まちづくり基本条例

町では、昨年の4月にまちづくりを進めていくための柱となる「まちづくり基本条例」、「町民参加条例」、「個人情報保護条例」などを制定し、町民とともに歩む開かれたまちづくりを推進しています。  
今回は、その中核となる「まちづくり基本条例」をご紹介します。

## Q1 まちづくり基本条例って何？

**A** まちづくり基本条例は、聖籠町町民憲章の趣旨を尊重しつつ、総合計画などにおける本町のまちづくりの理念を明らかにするとともに、町民と町の協働のまちづくりを推進するための基本的な原則を定めたものです。  
まちの条例の最高位に位置づけられることから「町の憲法」とも言われることもあります。



▲ 町民参加により積極的な意見が出されている男女共同参画計画策定委員会



▲ 各集落でのふれあいトークでのご意見、ご要望はまちづくりに反映されています

## Q2 なぜ制定したの？

**A** まちづくり基本条例は、町で制定している条例や規則及び総合計画などそれぞれの行政分野における計画を「まちづくり」に反映させるため、町民と行政の役割や責務を明確化し、町民の皆さんが積極的にまちづくりに参加していただくために制定されました。



▲加藤バラ園



▲曾根建



▲アートグラフィック新潟



▲マルゲン亀塚店

仕事って大変なんですね!

# 職業体験学習 聖中トライやる

8月23日、24日、25日の3日間、聖籠中学校2年生による「聖中トライやる」が行われました。この職業体験は、生徒が町施設のほか、町内、町外の事業所に赴き実際の仕事とはどんなものかを体験するという授業です。このうち、聖豊はすがた園のデイサービスセンターでは貝津千明さんと平野実結さんが職場体験。午前は、利用者の入浴後のドライヤーかけや文化祭の作品作りを手伝いました。午後は、デイサービスの夏祭りに参加し、ゲームをしたりお話をしたりしていました。貝津さんは、「お母さんがヘルパーなので自分も体験しようと思いました。おじいちゃん、おばあちゃんと職員の方も優しくしてくれて、最初は緊張した



▲聖豊はすがた園



▲聖籠町立図書館

けど楽しいです。」平野さんは、「お年寄りの人と話をしてみたくてデイサービスを希望しました。最初は緊張したけどお年寄りの方と話をしているうちに、自分のおばあちゃんを知っている人もいて、楽しくなってきました。」と話してくれました。また、聖籠町立図書館では子どもたちに絵本の読み聞かせ、移動図書館への本棚の移動、紙芝居の補強などを体験しました。本が大好きで図書館を選んだ宮下佳奈さんは、「カウンターでの本の貸し出しが仕事だと思っていましたが、本の移動もあり、大変でびっくりしました。」と感想を話してくれました。職員は、「子どもたちへの読み聞かせでは、手遊び、歌などを交え、意欲的で一生懸命でした。」と感心していました。



▲ロッテリア新潟聖籠店

将来接客業に就きたいとロツテリアでの仕事を選んだ近藤優衣さん、嶋田みほさん、諏訪智里さんは、「もっとと楽な仕事かなと思っていましたが、細かい気配りなどたくさんさんの仕事があり大変です。」「ジュースの氷も重さを量ったりと大変でした。」「ポテトを揚げるのが難しかったです。」と話していました。店長さんは、「モラル的なことを教えてあげたい。とにかく楽しく仕事をしてもらいたい。まだ、緊張しているようですが、これから楽しみです。」と話してくださいました。中学生のみなさん、本当にお疲れさまでした。



▲坂上セチさん

町では九十歳以上（九月一日現在）の方に「長寿祝い金」を支給しています。今年も百十人の方が対象となり、九月二日に町長と助役、収入役が表敬訪問をし「いつもでもお元気で」と長寿をたたえお祝い金を贈りました。また、敬老会会場で坂上セチ

## 町から長寿祝い金



# 祝敬老



▲参加者の皆さん

## 敬老会開催

九月十六日（金）町民会館において敬老会が開催されました。長い間社会に貢献されたみなさんを敬い、お祝いする会です。今年の対象となる七十歳以上のみなさんは、二、〇九三人（男性七七四人、女性一、三一九人）でした。



▲聖籠こども園園児



▲交通安全母の会の皆さん

敬老会にはそのうち七六三人が参加され、聖籠こども園園児と交通安全母の会、民謡協会、老人クラブ連合会の皆さんによる歌と踊りで楽しい時間を過ごされました。

## 祝百寿

# 国、県、町からお祝い

聖豊はすがた園で過ごこしの渡邊力ヨさん（亀塚）が今年の六月十三日をお祝いし、めでたく百歳を迎え、長寿をお祝いするため九月十三日、新潟県と聖籠町が表敬訪問を行い、国（県が代理伝達）、県、町から祝状や記念品などが贈呈されました。当日は渡邊さんのご家族の方や聖豊はすがた園のみなさんも参加し、盛大な贈呈式が開催されました。みんなに長寿を祝ってもらった渡邊さんは、とても喜んでいらっしゃる様子でした。



▲町から祝状の授与

渡邊さんの日課は車椅子で園内を散歩することだそうです。また、テレビもよくご覧になり、好きな番組は時代劇、相撲、プロレスなどと活動的な番組が多いようです。これが渡邊さんの元気の秘訣なのかも知れませんね。いつまでもお元気で！



▲渡邊さんご家族の皆さん

# ～コミュニケーションを大切に… 古田先生を囲んでの講話開催～

夏休み真っ最中の8月8日、いきいきサロンさくらんぼ内にて古田セツ子先生をお招きし「子育てで大切なこと」と題した講話が催されました。今回は、0歳児から3歳児までの未就園児をもつお母様18名が参加され、畳のお部屋に座布団を敷き、先生を囲み和やかな雰囲気の中お話を伺うことができました。

子どもたちを取り巻く今の社会は昔と比べ、情報が氾濫しあまりに大きく変わっています。しかし子どもに対する親の思いは今も昔も同じはず。講話のポイントはズバリ【コミュニケーション】！子どもに対する接し方は、年齢によって少しずつ変えていくことが大切のようです。



古田セツ子先生 プロフィール

蓮野小学校教頭をお勤め後、現在は  
同校非常勤講師



どのお母さんも古田先生のお話真剣に耳を傾けていました。



講話に参加された島山あけみさんとお子さんの翔成くん。

## 【0歳は触れ合い信頼関係を！】

個性は0歳児で決まります。授乳やオシメ交換などの際も気持ちをゆったりと持ち、赤ちゃんにやさしく話しかける事が大切です。おんぶや抱っこばかりでなく、一人遊びも見守ってあげる心の広さが必要です。

## 【1歳は全て受け入れる寛容さを！】

何をしても同じ年代の子どもたちと自分の子を比べてはいませんか？ 比べる事を止めて、そっと見守ってみましょう。時には励まし、時には喜び誉めていくと、子どもは自信を持っていきます。これがやる気に繋がるのです。

## 【2歳はしつけの第一歩！】

自我が芽生える2歳。何でもしてみたがるのもこの頃です。たとえ失敗しても“叱らず”に“おしえる”ことが大切です。一番悪いのは、子どもの前で感情的に怒る事。色々な体験を積んでいくことが、人間形成に役立っていきます。

## 【3歳はしつけの完成！】

子どもと一緒に向き合い、ありのままを受け入れてみましょう。何か問題が起きた時には、子ども自身が答えを見つけられるように、またヒントに気付くよう上手に導いてみましょう。

1時間ほどの講話は、先生の子どもたちに対する愛情が端々に感じられる温かい内容でした。幼児期の教育が人間形成においての原点というお話を聞き、参加されたお母様たちも“何か”を汲み取り、明日からの育児に活かしていかれることでしょう。

講話に参加された島山あけみさん（尾沢ヶ丘）は「これからの育児を考えるいい機会になりました。早速今日からは、もう少し余裕を持って子どもに接してみます。」と話されました。お子さんの翔成くんは2歳7ヶ月。まさに今、自我が芽生え始めたやんちゃ盛りです。育児にゆとりを持つ事で、お二人のコミュニケーションも徐々に強く、またより深い信頼関係を築く事が出来るでしょう。お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。

蓮野こども園では翌年入園予定の親子を対象に、入園前まで少しでも園になじんでもらおうと、毎月遊びの会「ひよこの会」を行っています。八月九日、その楽しい遊びの会にお邪魔してきました。

この日は十六組の親子が参加、暑い夏の日差しの下、水着に着替えてチャームプールで水遊びをしました。

最初はじょうろで遊んでいた子どもたちですが、ひよこの会担当の伊藤副園長先生がホースで水を出し始め、ホースの先をつまんで虹のような形を作ると「水の輪くぐりをしましょう。お友達もママもちよつとくらい濡れても平気だよ」と声をかけます。

みんな初めは戸惑い気味でしたが、一人が思い切った



輪をくぐると、ぼくも私もと次々にママと一緒にくぐりだしました。

今度は赤い折り紙を手でちぎって金魚を作り、水に浮かべて金魚すくいごっこです。本物の金魚すくいみたいいで、子どもたちは大喜び。す

くった金魚はビニール袋に入れて、お土産にしました。水遊びの後には、集客室で一休み。

伊藤先生から子育てワンポイントとして、興味深いお話がありました。

まずは先生ご自身の年子の子育て体験をお話くださり、抱っこした時、子どもが体を預けて甘えているかどうかで、親子関係が良好かわかる一つの目安になるといふことです。

それから、最近の大学生は難しい計算など「こなし勉強」がよくできる反面、幼少期の遊びを通じた実体験が少ないまま大きくなっていくのだそうです。

例えば、四角い積み木に薄い木の板を渡して、その上



上がるなどの部分が折れやすいでしょうか。答えは真ん中ですが、分からないまたは間違った解答をする学生が多くなっているのが現状だということです。

こうした例を挙げて、小さい時の遊びを通して実体験を

積んでいくことの大切さをお話くださいました。

その後は、紙芝居を読んでもらいながらのおやつタイム、八月生まれのお誕生日にお祝いと、盛りだくさんの内容でした。

最後に参加者が一言ずつ、最近がんばっていることを話し、箸の持ち方についての話題が出ました。ここでも先生のちよつぱりアドバイスがあり、「お箸は将来、鉛筆の持ち方にもつながっていくので、早めに持ち方を身につけておいてください。おうちの方が並んで座って教え、豆をつまむ練習をするとういでしょう」と教えていただきました。

楽しく遊ぶだけでなく、子育てについてためになるお話も伺えた充実した会でした。



# 「ひよこの会」 早く大きくなりたいな!!





## アルビレックス 新潟情報!!

広報せいろうでは、町のスポーツ振興事業の一環としてアルビレックス新潟と新潟聖籠スポーツセンターの情報を定期的に町民の皆さんにご紹介します。

### 終盤戦にむけて

10月、スポーツの秋の訪れをうけて、東港の新潟聖籠スポーツセンター『アルビレッジ』は、練習や大会で大いにぎわっています。いよいよ終盤戦を迎えたJ1リーグ戦に挑む、トップチームの選手たちも過ごしやすい気候のなか、充実した練習を行なっています。また、日本女子サッカーの最高峰である、Lリーグ1部への昇格を目指して

2部優勝という大きなハードルに挑む女子チーム、アルビレックス新潟レディースも『アルビレッジ』で一生懸命トレーニングを積んでいます。また、週末の土曜日、そして日曜日には、小学生、中学生のサッカー大会や高校生の練習試合など、選手たちの声だけでなく応援されているご両親の大きな声がグラウンドに響き、活気にあふれた光景を見ることが出来ます。

### アルビレッジ より充実の施設へ

そんな『アルビレッジ』の施設をさらに整え、パワーアップしようというプロジェクトがスタートしました。これは、『アルビレッジ』をサポートや利



用者の皆さま、そしてアルビレックス新潟の選手たちにとって、より充実した施設にすることを目的とするもので、(1)選手寮の建設、(2)駐車場の拡充、(3)観覧スペースの充実を具体的な目標としています。J1リーグに昇格してから2年目のシーズンを迎えたアルビレックス新潟には、有望な若手が加入してきていますが、そういった好素材に練習と試合に集中して臨める環境については、まだまだ他のJ1クラブに遅れをとっていることは否めません。プロのサッカー選手といっても、20歳にならない彼らはある意味ではまだまだ未成熟な部分もあります。そういった選手たちの自己管理や栄養面を考慮した食事という面で、

寮の建設は大きな効果をもたらすでしょう。アルビレックス新潟がサッカークラブとして、今後順調に成長していくためには、やはり若手の成長は不可欠です。多くのサポーターが見つめるピッチで思いつめるピッチスワンで思い切りプレーするためにも、日々の練習を大切に選手たちに育ってもらわなければなりません。

### サポーターと ともに

そして、練習の見学、施設のご利用に『アルビレッジ』にお越しいただく皆さまには、駐車スペースの面で非常にご苦労をおかけしております。今、『アルビレッジ』に沢山の人がお集まりいただく環境が整っているなか、やはり駐車場の拡充は急務といえます。また、せっかく練習の見学にお越しただいても、お目当ての選手たちがよく見えないといったようなことがないように、観覧スペースを拡張し、より多くの方がピッチサイドに近い位置



から練習をご見学いただけるようにいたします。

建設から間もなく2年がたち、アルビレックス新潟、地域の方々とサポーター、地域の方々と結ぶ拠点となった新潟聖籠スポーツセンター『アルビレッジ』。その大切な場所をさらに、よりよい施設にいくために、みなさまとともに努力していきたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

## 聖豊はすがた園 —夏祭り盛大に開催—

聖豊はすがた園では、年間の行事として、三大まつり(大運動会、夏まつり、文化祭)を開催しています。

8月27日(土)、三大まつりとなつて4回目となる夏祭りが開催され、老人ホームとデイサービスセンター利用者の皆さんとその家族の皆さん約200名が参加しました。

当日は、職員の手造りにより中庭に盆踊のやぐらが立てられ、施設建設当時から関わって



いるボランティアのメンバーが網代浜集落の方々に声をかけたところ35名の皆さんが参加し、艶やかな衣装で踊りを披露しました。

施設利用者の皆さんも笛や太鼓の音に合わせて手拍子を送り盛り上がりしていました。

施設内の喫茶コーナーや機能訓練室などには、おでんや鯛焼などの屋台コーナーやひもくじ、お化け屋敷などが出され参加者の皆さんでにぎわっています。



屋台コーナーとおばけやしきには、町の高校生と中学生のボランティアの方々10人も加わり実行委員会のみなさんと一緒にがんばっていました。

はすがた園では、縫い物、介護話し合い、畑作りなどのボランティアを随時募集しています。お問合せお申込は、はすがた園又は町社会福祉協議会までお願いします。

- ☎ 聖豊はすがた園 27-7060
- ☎ 町社会福祉協議会 27-6767



## はつらつ教室 リズム体操で元気いっぱい!



8月30日(火)、次第浜公民館で転倒骨折予防のための「はつらつ教室」が行われました。

この教室は、介護の必要となつた高齢者の多くが、転倒による骨折や膝の関節症が原因であることから、身体測定により身体機能の実態を把握し、体操などの運動を行うことで転倒骨折を予防できる強い体力を養うことを目的とするものです。

当日は前回の身体測定の結果を確認し、準備運動の後、新潟リハビリテーション病院の宮北先生の指導により、音楽に合わ

せ、リズム体操を行いました。

この日参加した須貝イシノさんは「普段は夫婦と一緒に参加しています。体力がついたという実感はまだありませんが、参加しているみなさんと大勢でお話できるのが楽しみで欠かさず参加しています。」と話してくれました。

体操だけでなく、休憩の合間のお友達同士のおしゃべりも本当に楽しそうで元気いっぱい教室でした。

この事業のお問い合わせは役場保健福祉課在宅介護支援センターまでご連絡ください。

☎ 27-2282



▲インタビューにお応えいただいた須貝イシノさん

町の宝で〜す  
8月の乳児健診から



遠藤 吏祥ちゃん 4か月児  
泉 南瑠ちゃん 4か月児



石井 来我ちゃん 4か月児  
中野 円香ちゃん 5か月児



佐藤 嘉辰ちゃん 4か月児  
板垣 珠里ちゃん 4か月児



伊藤 綺海ちゃん 5か月児  
渡邊 麻椰ちゃん 4か月児

**元気に育ってね!**  
この写真は保健福祉センターで行われる乳児健診会場で撮影しています。

ママさんにお聞きしました!  
8月の乳児健診会場にて



ミカエラちゃん (8か月)  
遠藤 メリダさん (藤寄)

スロバキア(旧チエコスロバキア)出身のメリダさんは、一人娘ミカエラちゃんを連れ、先月成田から飛行機で11時間さらに車で2時間以上もかけ、お里帰りをされたばかりです。

母国を離れての生活を察し、「育児は大変ではないですか?」とお聞きしたところ「大変だけど楽しいですよ。」とはつきりとした日本語でニッコリ。  
8か月になるミカエラちゃんも、何でも触ったり握ったりする事が楽しいお年頃。紙をくしゃくしゃにしたり、おもちゃの感触を楽しんだりとお座りを楽しんでいる一人遊びがとても上手です。食欲も旺盛で、バナナ・かぼちゃ・サツマイモ・ヨーグルトが大好物。また水遊びも大好きで、この夏はお風呂でたっぷり楽しみました。

しっかりと食べ・休み・遊ぶという生活のリズムがきちんとできてきた今、ハイハイはもう間近。今までより行動範囲がグツと広がり、いよいよ目が離せなくなりそうです。  
「聖籠町は、子供の遊べる施設が多くて嬉しい。」とおっしゃるメリダさん。スロバキアにはそういった施設がなくても少ないそうです。最近は一週間に一度ほど「すくすくサロンさくらんぼ」へ足を運び楽しんでおられるとのこと。お母さん方との交流の輪が少しずつ広がっていくといいですね。  
お忙しい中、快く取材に応じていただき、ありがとうございます。

9月11日執行衆議院議員総選挙  
投票率県内60開票区中58位

9月11日に行われた衆議院議員総選挙、聖籠町の投票率は65.48%、平成15年の衆議院議員選挙よりも約10%上がりましたが県内60の開票区中58位という結果になりました。  
私たちは、家族や地域、学校や職場など、さまざまな場で暮らしています。生活や社会をよ

くするために、私たちの意見を反映させてくれる代表者が必要であり、その代表を決めるのが「選挙」です。  
一票は決しておろそかにしてはならないものです。  
次回の選挙では必ず投票しましょう。

●衆議院議員総選挙投票率  
(小選挙区選出議員選挙)

投票区	行政区	投票率(%)
第1	四ツ屋・道賀新田・上大谷内・真野・丸湯・桃山・山倉・若沼	69.01
第2	中の橋・本諏訪山・山諏訪山・本大夫・聖中ヶ丘・尾沢ヶ丘・稲の平・ひばりが丘	67.40
第3	本三賀・山三賀・二本松・外畑・正庵・東山	66.28
第4	甚兵衛橋・蓮湯・蓮湯新田	68.25
第5	藤寄・大夫興野・旭ヶ丘	62.24
第6	網代浜	60.78
第7	次第浜	64.80
第8	亀塚	61.86
第9	蓮野・杉谷内・別條・八幡・東港四丁目	71.85
全体		65.48

平成17年度  
コミュニティ助成事業

別條集落では、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて、別條公会堂に御神輿などのお祭り用備品を整備しました。  
別條集落では、今回整備した備品を活用しコミュニティ活動の更なる活性化を図っていくことにしています。

※コミュニティ助成事業とは、(財)自治総合センターが、自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源とし、宝くじの普及広報を行うとともにコミュニティの健全な発展を図ることを目的に様々なコミュニティ活動に助成を行うものです。

役場企画財政課  
27-2111 (内線212)  
27-1958 (直通)



▲整備されたお祭り用備品

成人式を迎えた若者が  
4度目の選挙キャンペーン

9月10日(土)、プラント4聖籠店にて今年度成人式を迎えた若者6名が、翌11日(日)が投票日の衆議院議員総選挙の棄権防止キャンペーンを行いました。

6名の若者たちは、プラント4の出入り口2か所を訪れる多くの方々に、ティッシュペーパーを配りながら、「明日の選挙、投票をお願いします。」と元気よく投票の呼びかけを行いました。  
ティッシュをもらった方は「暑い中お疲れさまです。」など若者たちに温かい声をかけてくださいました。  
町選挙管理委員会では、今後も町民の皆さまの参加をいたしながら投票率の向上に努めたいと考えています。

投稿するときは濃い鉛筆かペンで書いてください。(薄いものは掲載できません)  
名前は必ず書いてください。  
(ペンネーム希望の場合は名前の横にペンネーム『OOO』と書いてください)



リラックマさん 10歳



チェリーパイさん 中1



伊藤晶太さん 10歳



ポンデライオンさん 14歳



美紫悟能さん 12歳



スポンジボブさん 14歳



ペコちゃんさん 12歳



甲田由さん 16歳



ジョニーギルさん 12歳



YUKIさん 9歳

# 町の動向

このコーナーでは、役場各課の主な業務内容、各種委員会の活動などを町民の皆さんにお知らせします。掲載内容については、ご意見・ご質問などがありませんでしたら、担当課又は総務課広報担当まで電話か町政ポストのハガキでお願いします。

## 総務課

◎8月23日(火)

・第8回聖籠町男女共同参画計画策定委員会開催



▲委員会での検討作業の様子

ら、各委員が疑問に感じていることについて説明していただきました。その後、基本目標の進捗状況について確認を行い、今後特に検討を必要とする事項について話し合いました。また、今回は重点目標づくりのための議論も行い、町の現状について委員から意見をいただきました。

## ふるさと整備課

平成16年度の国土調査成果の閲覧を実施しました

8月25日から26日にかけて、平成16年度に藤寄・大夫興野・杉谷内地区で現地測量した成果を図面などの図書にまとめ、関係集落の公会堂等を会場とし



て関係地権者に閲覧をしました。今回取りまとめた内容について地権者に確認をしてもらい、疑義がなければ年末にもう一度行う最終的な閲覧後に、関係書類への署名、捺印をしたのち新潟県地方公務局新発田支局へ申請します。来夏の夏にはこの成果が登記簿へ登記されることとなります。



▲国土調査成果の閲覧の様子

## 生活環境課

◎9月4日(日)

・聖籠町消防演習開催

消防団員の資質向上と有事に備えた機動力の強化を目的とした聖籠町消防演習が9月4日に開催されました。当日は、あいにくの悪天のため全28班が行う消防操法が中止となりましたが、実践を想定した小型ポンプによる放水や消防団活動の基本となる規律を主体とした訓練が行われ、全団員が緊張した面持ちでの訓練に臨んでいました。

また、当日は、消防活動において功績・功労のあった46名が表彰状を授与されました。



▲小型ポンプによる訓練風景

## 学校教育課

◎8月25日(木)

第8回聖籠町教育委員会定例会開催

・就学援助の認定  
・新発田市、阿賀野市、北蒲原郡地区視聴覚教育協議会を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更  
・新発田市、阿賀野市、北蒲原郡地区視聴覚教育協議会を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更  
以上の外、2項目について審議されました。

## 農業委員会

◎8月30日(火)

聖籠町農業委員会第19期第18回総会開催

・会議録署名委員の指名について  
・会期の決定について  
・農業委員会交付金の確保等に関する特別要請書について  
以上の3項目について審議されました。



## 交通安全

### 20歳の誓い

私たちは交通事故にあわない・起こさないために交通ルールを遵守して、常に安全運転に心がけ、他の模範となるように努めます。

- 1 暴走族の追放(しなない・させない・見に行かない)に協力します。
- 2 交通四悪(無免許運転・飲酒運転・信号無視・一時不停止)などは絶対にしません。
- 3 歩行者(特に子どもとお年寄り)や自転車利用者など交通弱者の事故防止に努めます。
- 4 運転するときにはシートベルト・ヘルメットを正しく着用します。

## 新成人のみなさんが安全運転を誓う

聖籠町交通安全会母の会の呼びかけで8月15日(月)新成人のみなさんが交通ルールを守り安全運転を心がける署名運動を行いました。署名運動に参加したのは成人式に参加したうちの116名、署名を終えてから、式場で新成人を代表して宮下智運さんが『交通安全20歳の誓い』を読み上げ、安全運転を誓いました。

また、8月18日には新成人の加藤衛さんと伊藤恵美さんが新発田警察署に署名簿を提出しました。



## 高齢者交通事故防止運動

高齢化が進むにつれて、高齢者が被害者となる交通事故が多くなるとともに、加害者となる事故もこれから更に増えることが心配されています。このことから、高齢者の事故が多くなるこの時期に運動を行い、高齢者の交通事故防止を図ります。

### 【期間】

10月1日(土)～11月30日(水)

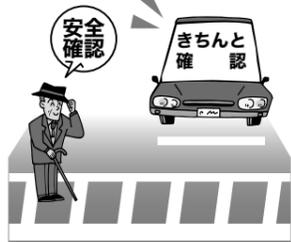
### 【スローガン】

広げよう

長寿社会へ 無事故の輪

### 【運動の重点】

- ・高齢者自身の交通安全意識の高揚
- ・運転者に対する高齢者保護意識の醸成



●高齢者の交通事故は夕暮れから夜間にかけて、道路横断中に多発します。ドライバーも歩行者・自転車乗りも、お互いに見るため見られるために、早めのライトの点灯と明るい服装・反射材の活用を心がけましょう。

## 町の交通事故発生状況



区分 年	8月			1月～8月		
	発生件数	死者数	傷者	発生件数	死者数	傷者
平成17年	12	0	19	74	1	106
平成16年	12	0	16	89	1	118
増減	0	0	3	△15	0	△12

交通安全に関することは  
役場生活環境課  
☎27-1962 (直通)

## 交通安全指導員に 高松さんと加藤さん

交通安全教育や啓発活動に活躍する交通安全指導員に亀塚の高松恵子さんと尾沢ヶ丘の加藤陽介さんが任命されました。よろしくお願ひします。



高松 恵子さん  
(亀塚)



加藤 陽介さん  
(尾沢ヶ丘)

そこで……がん検診も同日に受けられる

# 総合健診のお知らせです！

申込みされた方には、受診票・個人記録票を事前に郵送しています。申し込まれていない方で、健診を希望される方はご連絡ください。

## ● 総合健診の内容

健診の種類	内容・対象	料金
胸部レントゲン検診	結核検診・肺がん検診……対象／40歳以上	無料
基本健康診査	循環器健診（血液検査・尿検査・心電図・眼底検査等）	セット料金 2,600円
胃がん検診	バリウムによる胃部レントゲン間接撮影	
大腸がん検診	当日検査容器をお渡しし、2日間採便。検体は後日提出	
胆のう検診	超音波検査	
肝炎ウイルス検査	対象／40歳～70歳までの5歳刻みの方等	400円
喀たん（肺がん）検査	対象／50歳以上のタバコを多く吸う方等	
前立腺がん検診	対象／50歳以上の男性	

※70歳以上の方・障害・療育手帳をお持ちの方は無料です。ただし前立腺がん検診は負担金をいただきます。

## ● 総合健診の日程 受付時間／午前8時～10時30分

日・曜日	会場	対象地区名（行政区）
10月14日（金）	保健福祉センター	四ツ屋・道賀新田・上大谷内・真野・丸湯・甚兵衛橋・蓮湯・蓮湯新田
17日（月）		桃山・山倉・苔沼・中の橋・本諏訪山・蓮野・杉谷内・別條・八幡
18日（火）		本大夫・山大夫・東山・本三賀・山三賀・山諏訪山・聖中ヶ丘 尾沢ヶ丘・稲の平・ひばりが丘
19日（水）		網代浜・藤寄・大夫興野
20日（木）		亀塚・二本松・外畑・正庵
21日（金）		次第浜・旭ヶ丘

## 胸部レントゲン検診のお知らせ

4月実施の胸部レントゲン未受診者の方へレントゲンのみの受診票をお送りしています。上記健診日の午後から保健福祉センターで実施します。都合のよい日に受診してください。

受付時間：午後1時～2時まで

お問い合わせ 保健福祉課（保健福祉センター内）予防検診係又は保健師まで ☎27-6511

# 「だいじょうぶ。」 思い込まずに がん検診

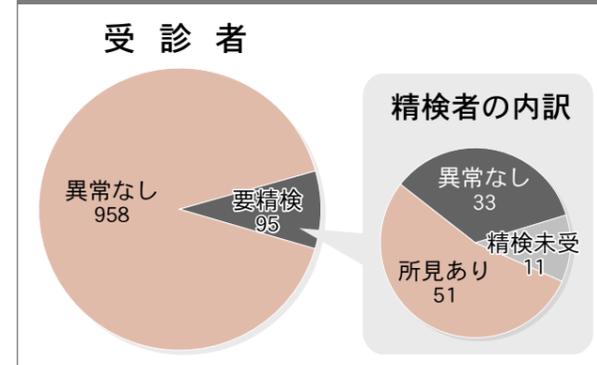
2005年がん征圧大会スローガン

昨年度、がんの集団検診から精密検査の必要な人は胃95名・大腸50名いました。胃・大腸それぞれの精密検査では、いずれも約半数の人にがんを含めたポリープ等の病気が見つっています。（図1・2参照）

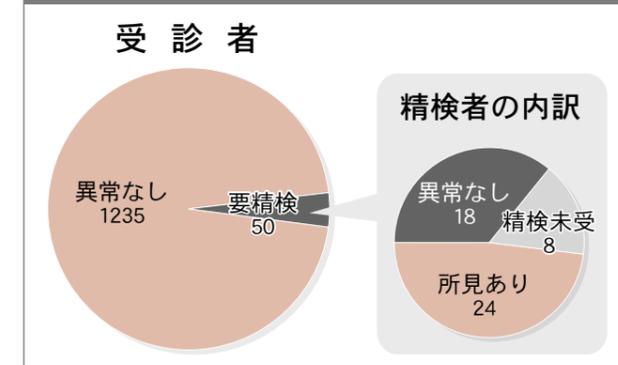
また、がんの集団検診では、過去5年間で胃がん8名、大腸がん12名が見つかりました。多くは自覚症状のない早期に発見され、大きな手術をすることなく内視鏡で切除することができています。一方、検診を受けずにがんで亡くなる方が、40～50歳代の男性に目立っています。

「私は大丈夫」「胃腸には自信ある」と思い込まずに、早期発見のためには自覚症状のない今、検診を受けることに意味があるのです。

平成16年度胃がん検診結果（図1）



平成16年度大腸がん検診結果（図2）



## 高齢者のインフルエンザ予防接種を行います

予防接種法により、高齢者のインフルエンザ予防接種を行います。希望される方は次のとおりお申し込み下さい。

### ○ 接種方法

1. 実施期間 平成17年10月1日～平成18年3月31日まで  
（ただし、10月1日～12月中旬までが予防効果として望ましい）
2. 接種回数 1回
3. 申し込み方法 医療機関へ直接電話等で接種日を予約して下さい。

### ○ 対象者

1. 実施期間内の接種日において65歳以上で、接種を希望される方
2. 実施期間内の接種日において60歳以上で、心臓・じん臓・呼吸器機能、または人免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害があり、障害者手帳1級に相当する方（障害者手帳または証明する医師の診断書が必要です）

### ○ 接種料金

1,050円（自己負担分）

お問い合わせ 保健福祉課（保健福祉センター内）予防検診係又は保健師まで ☎27-6511

# おしらせ

**お問い合わせ先**

町役場	☎27-2111
町民会館	☎27-2121
図書館	☎27-6166
保健福祉課(保健福祉センター内)	☎27-6511
診療所	☎27-1234

## 10月の行事

**《保健福祉事業》**  
 ところ 保健福祉センター

- ◆心配ごと相談  
5日(水)19日(水)11月2日(水)
- ☎町社会福祉協議会 ☎27-6767
- ◆行政相談  
11日(火)
- ☎役場総務課(内線223)
- ◆乳幼児健康診査・各種学級
- 1歳2ヶ月児歯科健診  
24日(月)午後1時15分～
- 1歳6ヶ月児健診  
27日(木)午後1時15分～
- 乳児健診  
28日(金)午後1時15分～
- ◆各種予防接種  
(受付は1時10分からです)
- BCG 予防接種  
3日(月)午後1時40分～
- 麻疹予防接種  
4日(火)午後1時40分～
- 三種混合予防接種  
25日(火)午後1時40分～

### 平成18年度こども園

#### (蓮野こども園・蓮瀉こども園・亀代こども園)

#### 新入園児募集受付開始



町教育委員会では「こども園」の入園募集を次のとおり行います。保護者のニーズにあった保育時間を選択できるようにしていますので詳細については、各こども園または学校教育課にお問い合わせください。

- 応募資格  
幼児、保護者とも聖籠町に在住していること
- 募集幼児  
満3歳児から小学校の就学前

の幼児(ただし、在園児を除く。平成12年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた幼児)

- 入園願書の請求  
入園願書は各こども園、学校教育課に用意してあります
- 受付期間  
10月11日(火)から10月25日(火)まで
- 受付時間  
月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後5時15分
- 提出先  
幼児の所属する小学校区区こども園
- ☎蓮野こども園  
☎27-8533



**町長の動向**  
(主なものを抜粋)

10月

- 4日・東新潟火力発電所長杯争奪ゲートボール大会
- 10日・2005スポレク祭  
・新潟市・巻町合併記念式典
- 14日・聖籠町小学校音楽祭
- 19日・聖籠町総合防災訓練
- 20日・第52回国民健康保険東北大会
- 25日～27日  
・全国石油備蓄基地市町村連絡協議会総会

### 平成18年度保育所

#### (聖籠こども園・聖籠はじめ保育園)

#### 新入園児募集受付開始



町では児童福祉法に基づき、昼間仕事等の関係で子どもの面倒を見る事が出来ない家庭の乳幼児を保育所でお預かりしております。

次のとおり平成18年度新入園児の「入所申請書」の受付を行います。

※(妊娠中で、出産後職場復帰等で保育ができなくなる方につきましては)も受付の対象となります。

- 受入保育所  
聖籠こども園  
(生後6か月経過後の乳幼児から受入)
- 聖籠はじめ保育園  
(生後2か月経過後の乳幼児から受入)
- 入所資格  
・保護者、乳幼児とも聖籠町に住所のある方  
・保護者、同居の祖父母等が仕事、病気、その他の理由により日中家庭内で保育が出来ない受入基準を満たした0歳児(18年度出産予定児も含む)から小学校就学前の乳幼児

- 受付時間  
月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後5時15分
- 提出書類  
・役場保健福祉課(町保健福祉センター内)に用意してある保育所入所申請書、家庭調査票に必要事項を記入のうえ、保健福祉課へ提出していただきます。
- 後日面接を実施させていただきます。  
・後日面接を実施させていただきます(期日は決定次第通知します)が、この時に勤務証明書等(保健福祉課で用意)を提出していただきます。
- 入所決定  
後日実施する面接後選考のうえ、入所の可否について速やかに通知します。



- その他  
入所に関する事、保育料の決定方法等の詳細については後日実施する面接時に説明をいたしますが、それ以前にお問い合わせしたい場合は、保健福祉課保育所担当までお問い合わせください。
- ☎役場保健福祉課  
☎27-6511(内線11)

### ハガキ募集

次のテーマと要項により、ハガキ(手紙可)を募集します。

#### ●聖籠の風

町の業務や行事、あるいは地域や学校でのことなど、日々の生活の中で感じたことなどをお寄せください。(良かったこと、又良くなかったこと)

子供たちの意見も大歓迎です。600字以内でお書きください。

#### ●イラスト自慢大募集

絵を描くのが大好きな子供たち、自慢のイラストをハガキの裏に書いてどんどん送ってください。(黒一色でハッキリと書いてください)

#### ●『町政ポスト』Q & A

町政への積極的なご意見、ご提案など(聖籠町の将来像、私はこう考える...)を町民の皆様から寄せいただくために設けられた、ハガキによる広聴制度です。町長が目を通し、担当課で回答いたします。よりよい町づくりのために、あなたのご意見をお寄せください。

#### ■応募方法■

○町政ポスト用のハガキでお寄せください。(切手を貼らずに投函できます。)なお、このハガキは

- ①役場一階の総合案内
- ②保健福祉センターの窓口
- ③町民会館の窓口
- ④診療所の窓口
- ⑤図書館のカウンター

の5か所に設置してあります。どんどんお寄せください。

○なお、氏名・住所・電話番号の記載のないものは掲載いたしませんので、必ず記入してください。(匿名希望、ペンネーム希望と書いてくだされば名前は掲載しません)

※投稿原稿の趣旨を変えずに削ったり直したりする場合がありますので、ご了承ください。

○採用された方には、図書券を差しあげます。

# うつ病が増えています

## ●どんな病気？

誰でも、気分が落ち込んだり不安を感じたりすることはありますが、うつ病はそういった憂うつな状態が回復せず、長く続いてしまう病気です。

うつ病は、「こころの風邪」と呼ばれることもあり、ありふれた病気です。人口の1〜2割の人が一生に一度はかかるといわれています。

うつ病の発症には、脳の神経伝達物質が関係しているといわれ、単に「気持ちの持ちよう」で起こる病気ではありません。

- ・表情が暗い
- ・涙もろい
- ・落ち着かない など

## ●うつ病への対応

治療の基本は「休養」と「服薬」です。

しかし、最近の調査によると、うつ病経験者の多くは専門的な医療を受けずに放置されています。

本人や家族、周囲の人が変化に気づき、早期に適切な対応をすることが回復への早道です。

そのためには、一人で悩まず精神科医の診察を受けるか、保健所の精神保健福祉相談員や町保健師にご相談ください。



## こころの健康相談会を開催します

- ### ●うつ病の症状
- ―自覚症―
- ・気分が落ち込む
  - ・何事もやる気が出ない
  - ・集中力が落ち、仕事を能率よくできない
  - ・人と会いたくない
  - ・眠れない
  - ・疲労・倦怠感 など
  - ―周囲の人から見ると―
  - ・自宅にこもりがち
  - ・口数が少ない

- ### 相談窓口
- 新潟県精神保健福祉センター  
025-280-0111
  - 新発田保健所（新発田地域振興局）  
26-9133
  - 役場保健福祉課  
27-6511

- 10月24日（月）  
午後1時30分〜3時30分
- 町保健福祉センター（研修室）相談員
- 精神保健福祉相談員（新発田保健所）および保健師
- ※前日までに予約が必要です
- 役場保健福祉課 保健師まで  
27-6511（内線14）

### 聖籠町デイサービスセンター デイサービスセンター聖豊はすがた園 からのお知らせ

日頃、デイサービスセンターをご利用いただきましてありがとうございます。

先般の介護保険法改正により、食事に対する費用が介護保険給付の対象外となり、10月1日から施行されることになりました。これに伴いデイサービスセンターでの食事に対する費用も介護保険給付の対象外となります。

9月30日までは

食事の費用	自己負担額	保険給付額
食事提供費（保険給付の対象）	390円 39円（1割）	351円 （9割）
食材料費（保険給付の対象外）	200円	なし
合計	590円	351円

10月1日からは

食事の費用	自己負担額	保険給付額
食事提供費（保険給付の対象外）	390円 390円（10割）	なし
食材料費（保険給付の対象外）	200円	なし
合計	590円	なし

具体的には、9月30日までは1食あたり239円であった食費が、10月1日以降は590円となり、かなりの負担増となりますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

役場保健福祉課  
27-6511

## 平成17年度 行政相談週間は 10月17日（月）から10月23日（日）まで

### 暮らしの行政困りごと 特設相談のお知らせ

10月21日（金） 午前10時〜午後3時

■相談者 行政相談員 小林愛子（総務大臣委嘱）

☑老人福祉センター「聖海荘」 ☎27-7838

国や町の行政機関または特殊法人等の業務について

- ・苦情や困っていることがある。
- ・こうしてほしい
- ・どこに相談したらよいかわからない…など

そんなときは、是非行政相談をご利用ください。

- 定期相談日：毎月第二火曜日 午前9時30分〜11時
- ☑保健福祉センター
- ☎役場総務課 ☎27-2111（内線223）

### 入札結果 H17.8.8〜8.18

工事（件）名	契約額（円）	業者名	納入完了日又は工事（委託）期間最終日
1 特下工第5号真野111号管渠整備工事	20,055,000	南入山建設	平成18年3月22日
2 公下工第34号大夫216号管渠整備工事	36,225,000	榊丸昭工務店	平成18年3月22日
3 公下工第35号大夫202号管渠整備工事	44,310,000	榊市川組	平成18年3月22日
4 公下工第36号大夫161号管渠整備工事	29,400,000	曾根建榊	平成18年3月22日
5 改第5号山大夫6号線道路改良工事	11,130,000	榊市川組	平成18年1月1日
6 公下舗第31号杉谷内管渠整備工事に伴う舗装補修工事（その1）	15,750,000	フジマ舗道株	平成17年10月24日
7 特下舗第32号本三賀管渠整備工事に伴う舗装補修工事	2,310,000	北越ロードサービス榊聖籠営業所	平成17年9月19日
8 路第3号大夫別行線路線測量業務委託	2,415,000	榊岩測設計	平成17年11月8日
9 側第2号本大夫山倉線道路側溝工事	4,326,000	南土田組	平成17年10月24日
10 諏訪山地区公衆トイレ新設工事	4,342,800	榊諏訪建設	平成17年11月8日
11 改第3号追分三賀線道路改良工事	44,100,000	曾根建榊	平成18年3月29日
12 公下工第17号大夫137号管渠整備工事	14,175,000	榊市川組	平成18年3月22日
13 公下工第21号大夫第8・第9マンホールポンプ設置工事	14,700,000	榊鶴見製作所新潟支店	平成18年3月22日
14 公下工第18号杉谷内第21・第22マンホールポンプ設置工事	14,910,000	新明和工業株 新潟営業所	平成18年3月22日

## 8月の届出

### げんきなよい子 出生

赤ちゃん	保護者	行政区
とちちゃん	（石見 英明）	東山
やちちゃん	（渡辺健太郎）	網代浜
きちちゃん	（細貝 寿人）	亀塚
い帆ちゃん	（長谷部 仁）	東山
い衣ちゃん	（松尾 健）	稲の平
た大ちゃん	（平野 直也）	亀塚
な奈ちゃん	（小林 満）	正庵
か嗣ちゃん	（最上 成之）	稲の平
は花ちゃん	（魚野 崇）	ひばり丘
ら楽ちゃん	（鈴木 宏之）	尾沢ヶ丘
し生ちゃん	（渡辺 学）	藤寄
成ちゃん	（田中 雅義）	杉谷内
権ちゃん	（天野 洋介）	山諏訪山
美鈴ちゃん	（高橋 茂）	網代浜

### 幸多い人生を 婚姻

新郎・新婦	行政区
宮 沢 勇介さん （渡辺） 由似さん	網代浜
高 松 弘勝さん （浦） 英香さん	亀塚

### ごめいふくお祈りします 死亡

氏名	年齢	行政区
渡 辺 ヒヨさん	90歳	次第浜
加 藤 ハルミさん	77歳	蓮野
宮 野 トセさん	87歳	山三賀
細 貝 春吉さん	83歳	亀塚
相 馬 昌雄さん	86歳	真野
須 貝 政吉さん	86歳	次第浜

（注1）届出の際にご承諾の押印をいただいた方のみ掲載しております。

（注2）略した文字で掲載している場合があります。戸籍の氏名と異なることがあります。ご了承ください。

◎お詫びと訂正

9月広報掲載分、7月の届出で、出生した赤ちゃんのお名前が間違っていました。下記により正しいお名前を再掲載させていただきます。

保護者の方をはじめ関係各位にご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんでした。

赤ちゃん	保護者	行政区
里 咲ちゃん	坂上 里智さん	二本松

## 米国ハリケーン「カトリーナ」の被害者救援のための県民募金のお願い

アメリカ合衆国南部に上陸した大型ハリケーン「カトリーナ」は、死者数千人、被害者数十万人とも伝えられる甚大な被害をもたらしました。本県では、昨年の中越大震災に際しまして、米国からも多大な支援をいただきました。そのご厚情にお応えするため、県民の皆様の善意をお寄せください。

### ●募金箱設置場所

聖籠町役場 1 階ロビー

### ●募金振込先

第四銀行県庁支店 (普) 1 2 6 7 4 0 2

北越銀行県庁支店 (普) 2 5 0 3 5 0

大光銀行新潟支店 (普) 2 2 2 4 4 4 4

三行の本支店の窓口でお振込みいただけます。(振込手数料は無料)

### ●募集期限 10月31日(月)

☑ 米国ハリケーン被害新潟県民募金事務局 (県国際交流課内)

☎ 0 2 5 - 2 8 0 - 5 0 9 9

## ～10月は「土地月間」です～

土地月間標語 『土地とともに豊かな社会』

### ◆一定面積以上の土地取引には届出が必要です。

・国土利用計画法では、国土の適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、法定面積以上の土地取引を行った場合、契約締結日(予約を含む)から2週間以内に、土地の所在する市町村を經由して都道府県知事に届出をすることを義務付けています。

### ・届出者

土地の権利取得者(売買であれば買主)

### ・届出時期

契約締結日(予約を含む)から2週間以内(契約締結日を含む)

### ・届出場所

土地の所在する市町村の国土利用計画法担当課

### ・届出事項

- ①土地売買等の当事者の住所・氏名等
- ②土地の所在及び面積
- ③土地に関する権利の種類及び内容
- ④取得後の土地の利用目的
- ⑤土地に関する権利の対価 など

### ・提出書類

- ①届出書
- ②土地取引に関わる契約書の写し又はこれに代わるその他の書類
- ③土地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図
- ④土地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5000分の1以上の図面
- ⑤土地の形状を明らかにした図面
- ⑥その他(必要に応じて委任状等)

### ・法定面積

- ①市街化区域 →2,000㎡以上
- ②市街化区域を除く都市計画区域 →5,000㎡以上
- ③都市計画区域以外の区域 →10,000㎡以上

・個々の取引面積は小さくても、土地の総面積が上記の面積以上になる場合には、届出が必要になります。  
・土地にかかる契約(予約)をした日から2週間以内に届出をしなければ、偽りの届出をしたりすると、法律により罰せられることがあります。

### ◆平成17年度新潟県地価調査結果が公表されました。

平成17年度の地価調査

結果を9月21日(水)に公表しました。地価調査では、県内645地点の基準地の標準価格を公表しますが、この価格は、土地取引の目安とされたり、公共事業における土地の取得価格決定のよりどころとなります。

公表結果は、県庁、市町村の窓口のほか、新潟県ホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.pref.niigata.jp/>

☑ 新潟県土木部 用地・土地利用課 土地利用対策係

☎ 0 2 5 - 2 8 0 - 5 3 9 6

## (福) 豊聖福社会 臨時職員募集

次の職種で、資格要件に該当する方

■職 種 施設介護職員(臨時職員)

■募集人員 2名

### ■勤務内容

・デイサービスセンター利用者介護(送迎車両の運転含む)

### ■資格要件

- ・概ね40歳までの方
- ・ヘルパー2級取得者(見込み可)
- ・介護福祉士

### ■勤務条件

- ・日勤、交代勤務
- ・給与等は、当法人の規定による

### ■その他

- ・各種保険加入
- ・正職員登用制度あり

### ■申込方法

当施設へ履歴書直接持参

### ■試験日、試験会場及び試験方法

随時当施設で面接により実施

☑ 特別養護老人ホーム豊聖はすがた園

☎ 2 7 - 7 0 6 0 松澤、風間まで

## 10月は児童手当の支払月です

平成17年6月～平成17年9月分について、10月11日(火)に受給者の指定した金融機関に振込みます。個人への通知書はこの紙面を持って通知にかえさせていただきます。

☑ 役場保健福祉課 児童手当担当

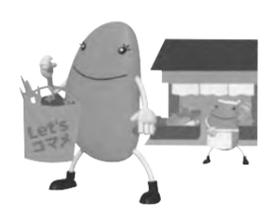
☎ 2 7 - 6 5 1 1



マイバッグで環境にやさしい買物をして!

10月は「マイバッグ・キャンペーン月間」です

お店に行くときたまついでにレジ袋。ペットボトルやお弁当などのトレイ、きれいな包装：実は、これらが家庭ごみ全体の約6割を占めています。買物の際の「レジ袋いりません」一言が、ごみの削減、環境を守ることに繋がります。10月は「マイバッグ・キャンペーン月間」、また毎月5日は「ノー・レジ袋デー」です。買い物には袋やかごを持参し、必要以上のレジ袋をもらわない、環境にやさしい買物を実践しませんか。



▲コマメに買物袋を持ち歩きましょう

一人ひとりの行動から、ごみの削減を進めましょう。  
☑ 「買物でくらしを変えよう」ごみ半減県民運動実行委員会事務局(新潟県県民生活・環境部 県民生活課 消費者行政係内)  
☎ 0 2 5 - 2 8 0 - 5 1 3 5

あつそつだ! 今年の最賃いくらかかな? 時間額 645円

新潟県最低賃金が改正になりました。

新しい最低賃金(時間額、平成17年9月30日から)は645円です。

賃金が時間額以外の基準(日額、月額、その他)で定められている場合は、日額、月額等を時間額に換算して比較することとなります。

アルバイト・臨時採用など、雇用形態を問わず、新潟県で働く全ての人が対象となります。

☑ 新潟労働局賃金室  
☎ 0 2 5 - 2 3 4 - 5 9 2 4

「骨髄バンクドナー登録」のお知らせ

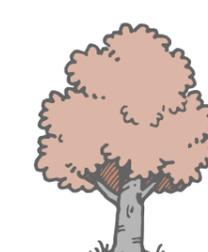
☑ 10月23日(日) 午前11時～午後3時20分

敬和学園大学(敬和祭にて) ドナー登録できる方

18歳～54歳で体重が男性45kg、女性40kg以上の健康な方

☑ 新発田地域振興局健康福祉環境部 医薬予防課  
☎ 2 6 - 9 6 5 1

※所要時間は約30分です。事前に予約されると待たずに登録できます。



# 刺繍を Enjoy!



安在 珠美さん (稲の平)

先月号の大倉さんからのご紹介で、今月は稲の平にお住まいの安在珠美さん取材させていただきました。ご出身は秋田という安在さんは、結婚後聖籠へ移られ20年。現在は、週に1度のペースで保健センター内にある1歳半から就園前までのお子さまと保護者を対象とした『あそび教室』のお手伝いをされておられます。独身時代は、秋田で保育士をされていたそうですから、まさにピッタリのお仕事です。

初めは趣味らしい趣味をお持ちでなかったという安在さんですが、2年前の聖籠中学校で行われた選択授業のトールペイントに参加した事で“手づくり”に興味を持ち始めたそうです。イチゴ柄がかわいい小物は100円ショップで購入したものとか。安いキットを使っても、ほんの少し手を加える事でお洒落な作品に仕上げたセンスが素敵です。

また、刺繍糸で縫い上げたクマさんのタペストリーは大作。もともとは9パターンのクマ柄のみのキットだったものに、赤の布地を使い縁取りをするアレンジを加えられました。生成りの地に一目一目丁寧に茶色の刺繍を施し、結果温かみのある可愛らしい作品となりました。

そして秋の花のタペストリーは、毛糸とリボンを使い立体的に作られた作品で、同じ生成りの地でも前者とはまた違った風合いです。花びらの一枚一枚、葉の葉脈にまで手が加えられ、じっくりと見ずにはいられないほどの素晴らしい仕上がりです。

作品を手掛けるまとまった時間というものは、意外と作れないもの。そんな中、テレビを見ながら針を動かせる気軽さもあって、ご自宅では刺繍を楽しむ事が多いそうです。作品を作り上げるポイントをお聞きすると「のんびりと…」と一言。「楽しめなくなったら片付けて、やりなくなったらまた出すのよ。」なるほど。ゆっくりと焦らず取り組む事が大切なのですね。

今は、春の花のタペストリーを製作中と話される安在さん。来年の桜の季節には玄大倉幸子さん(本大夫) 関に素敵な作品が飾られることでしょう。



ご紹介者の  
大倉幸子さん(本大夫) 関に素敵な作品が飾られることでしょう。

